

II 各部・分教室

脈管系疾患										
精神疾患及び心身症		3	1	3	10		4	4	3	21
身体虚弱・肥満									1	
重度・重複など										
その他						1	12	21	10	34
計	0	3	1	3	10	2	16	25	15	75

関西医科大学総合医療センター分教室

令和7年度 児童・生徒出身地域表

		小学部	中学部	計	備考
大阪府	大阪市	3	13	16	
	門真市		7	7	
	守口市	2	3	5	
	枚方市	6	11	17	
	交野市				
	摂津市				
	八尾市	1	5	6	
	四條畷市		1	1	
	大東市		1	1	
	寝屋川市	5	9	14	
	吹田市		2	2	
	池田市				
	豊中市		2	2	
	茨木市	1		1	
	高槻市				
	東大阪	1		1	
	堺市				
松原市					
京都府			1	1	
兵庫県			1	1	
三重県					
計		19	56	75	

●学級数

小学部 1学級 中学部 2学級

●教員体制常勤教員6名 非常勤講師1名

教科の応援（音楽・美術・家庭）3名

●今年度の在籍児童生徒

令和5年度以降は複数の児童の在籍が年間を通じて在籍しており、多いとき1か月に6名が在籍していた。4月当初は在籍児童生徒が少なかったが、10月には15名が在籍する

II 各部・分教室

など在籍数の変動が大きかった。

また、病類としてはこれまで起立性調節障害の児童生徒が多数を占めていたが、近年は、摂食障害の児童生徒が増加してきており、滝井分教室ではこれまで入院期間が1か月程度のことが多かったが、近年は入院期間もその限りではなくなっている。

●学習保障

小学部 9 教科（道徳含む）、特別活動、自立活動

中学部 10 教科（道徳含む）、特別活動、自立活動

学習指導要領に基づき、小・中学校の標準授業時数に偏りが生じないように作成した教育課程に準じて学習活動を展開している。

●地域校・病院との連携

地域校や病院と日々連携を行い、退院前のケース会議で情報を共有し、児童生徒のスムーズな復学をめざし日々取り組んでいる。

年に4回、医教連を実施し、分教室の取組内容を主治医に報告している。

滝井セミナーは対面とオンデマンドで開催した。480名の参加があった。

●その他の活動

他の分教室や大学と連携してオンライン会議システムを活用した体験学習や社会見学を行ったり、昨年度入院して分教室に登校した卒業生（通信制高校生）を招いての進路学習「ようこそ先輩」を行ったり、行事的内容にも取り組んでいる。